



存在感を放つ「万田」が 荒尾の魅力を物語る

ばりきや
和風焼肉 馬力屋
たなか ゆうだい
店長 田中 雄大さん

脂の乗ったお肉との 相性は言わずもがな

「この『万田』を見たお客さまは、真っ黒な見た目に驚かれますが、さっぱりして飲みやすいと店頭でも好評です。」とこやかに話すのは、佐賀牛をはじめ上質な国産牛を提供する「和風焼肉馬力屋」の田中雄大さんです。高校生の頃は、ラグビーの強豪校で練習終わりに、源嶋さんの店「お好み焼き源ちゃん」で名物の「大蛇山焼」を食べるのが日

課だったという田中さん。荒尾飲食店組合の加盟店であり、初代組合長が切り盛りする同店で学生時代からアルバイトをはじめて以来、15年以上働く組合のエキスパートです。「霜降りのお肉とのペアリングはもちろんです。店では一頭買いをしているので、国産ホルモンのミノやハチノスなど希少部位と味わうのがおすすめです。『万田』の竹炭パウダーが脂を流してくれる気がします」と田中さんが言うように、「当地ハイボール『万田』の評判は上々の様子。



「万田」の存在が まちに好循環を生む

最近では「グリーンランド」に遊びに来てくれた県外のお客さまが、店を訪れた際に「万田」の存在を知り、次の日に「万田」へ足を運ぶ、という好循環が生まれているそうです。「僕も万田坑が世界遺産に認定されたことを機に、店のスタッフたちと『万田坑』に行きました。VR体験や、当時の道具など、大人になって改めて見ると興味深いものばかりでした。こんな会話がお客さまとたくさんできたらうれしいですね。」そう語る田中さんの想いは、同組合のメンバーの想いそのもの。「万田」を通じてまちに好循環が生まれることを願っています。

ご当地ハイボール「万田」提供店舗

大関	蔵満2089-8 ☎68-2214	奈乃琳	下井手1616-67 ☎66-2025
源ちゃん	宮内573-3 ☎63-0588	はいから	東屋形3丁目3-8 ☎64-0677
さんしゅう屋	川登2050-14 ☎66-1414	馬力屋	下井手1616-67 ☎66-4129
スター気分	荒尾2671-4 ☎64-1577	HERO'S DINER	宮内573-3 ☎85-8484
スパイスコットンDUE	宮内1092-26 ☎63-0432	玲佳	大島14 ☎62-2547
銚厘	増永2870-3 ☎64-3812		

市長室から 令和4年10月

長かった夏の猛暑が終わりを告げるとともに、本市の新型コロナウイルス感染者数も徐々に落ち着きを見せてきています。

7月に市内全事業所を対象に、新型コロナウイルス感染症や原油高の影響などについてヒアリング調査を実施しましたが、回答した事業所の54%が「コロナ禍前より売り上げが減少し、70%が「原油高・物価高の影響を受けた」との回答でした。こうした状況を受け、市では、特に影響の大きい道路運送業者や農水産業者への支援金を創設するとともに、宿泊キャンペーンや商工会議所によるプレミアム付商品券事業など、9月から新たな経済対策を実施しています。

新型コロナウイルス感染症については、今後もワクチン接種や基

本的な感染防止対策を継続しながら、社会経済活動も回復させていくことで、平穏な日常を取り戻していきたいと思っています。

さて、このほど令和3年度の決算状況を公表しました。一般会計など全会計において健全な財政運営を継続している状況です。特に、一時は42億円超の累積欠損金を計上した病院事業会計については、市民病院の経営改革を進めた結果、その全てを解消することができました。来年度の新病院開院に向けて大きな弾みになります。

最近の本市の状況を少しご紹介しますと、まずは、9月7日に荒尾梨の新ブランド「このみ」を発表しました。品種は「あきづき」を中心に、厳選した逸品のみが「このみ」として各地へ出荷されます。今後、荒尾梨の新ブランドとして市内外に定着していくよう、市としても力強く発信していきます。

また、9月15日に本市も出資しているあらおシティモールが「ゆめタウンシティモール」へと名称を改め、大幅なリニューアルにより生まれ変わりました。人気のある新店舗の出店や客席数が2倍以上になるフードコートなど大きく魅力が向上しており、緑ヶ丘地区の拠点機能の強化につながるものと期待しています。9月7日に年間目標来館者数15万人を達成した市立図書館とともに、是非ご利用いただければと思っています。

最後に、7月〜8月に実施された「夏のDig-i田甲子園」本選（全国大会）に本市の「おもやいタクシー」の取り組みが県代表としてエントリーされ、各都道府県代表の中で6位と健闘しました。今回の県代表選出と全国大会での好成績は、本市オリジナルの取り組みが評価された結果だと思えます。今後も官民連携による本市な

らでは取り組みなどに積極的にチャレンジし、「暮らしたいまち日本一」を目指してまいります。

荒尾市長 浅田 敏彦

荒尾梨の新ブランド「このみ」お披露目会

©2010熊本県くまモン

